

夏休みの工作にチャレンジ!

壁掛けボックスをつくってみよう!!

今回は、夏休みの工作にぴったりの「壁掛けボックス」の作り方を紹介します。講師は、本誌で昨年度まで連載ページ「おうちではじめるDIY」を担当されていた「スマイルウッド代表 岡さつきさん」。大人も楽しめる作品なので、親子で気軽にチャレンジしてみたいはいかが?

材 料

杉板【A側板】200×40×12×2 【B側板】176×40×12×2
 ラワン合板またはシナベニヤ【C裏板】200×200×4×1
 スリムビス25ミリ8本、スリムビス13ミリ8本、三角ピラカン2個、木工用ボンド、
 紙やすり (180番)

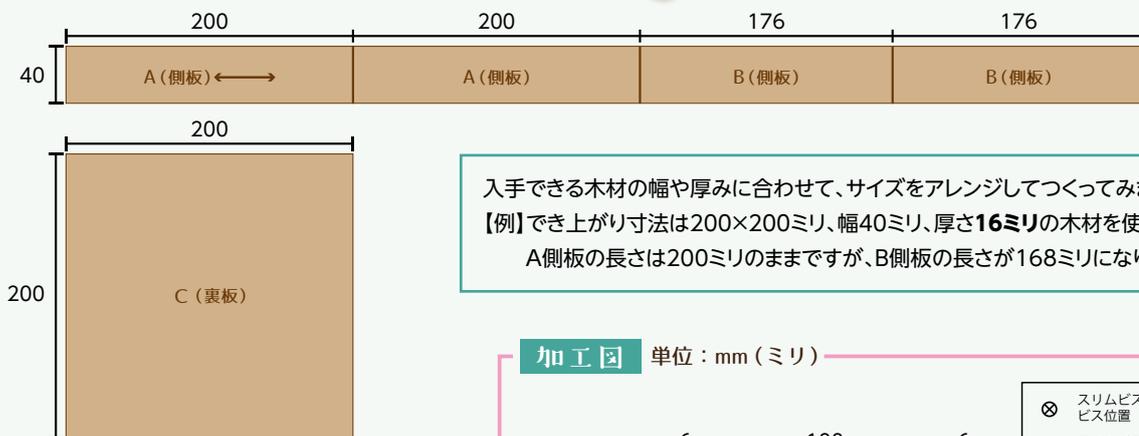
※材料寸法は長さ×幅×厚み×枚数であらわしています。単位はmm
 ※木材は、ホームセンターの木材カットサービスを使って入手することができます。
 ※塗料は、ミルク原料を使用した天然由来ペイントを使用しています。

道 具

ドリルドライバー、ドリルビット(2ミリ)、ドライバービット(+1)、定規、
 スコヤ、キリ、木杵や捨て板、ヘラ(ボンド用)、塗装用スポンジ、
 手回しドライバー(+1)等

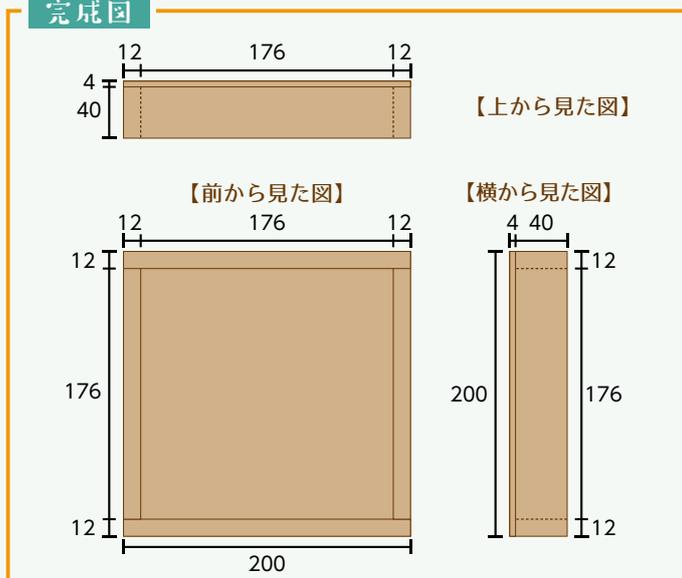
木取り図

単位：mm(ミリ)

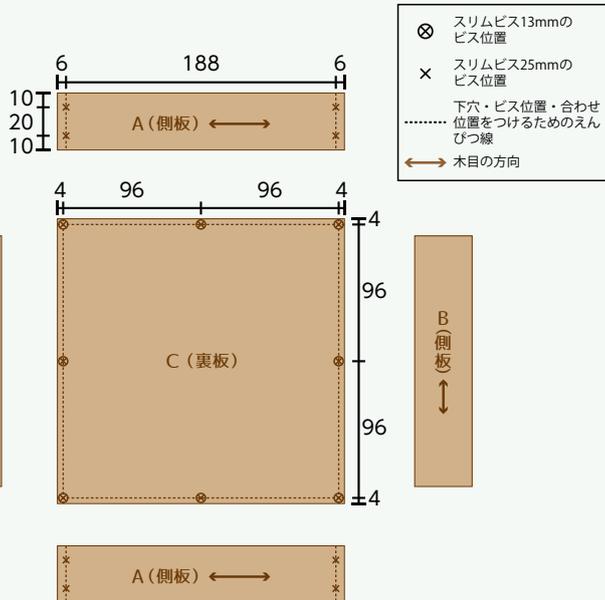


入手できる木材の幅や厚みに合わせて、サイズをアレンジしてつくってみましょう。
 【例】でき上がり寸法は200×200ミリ、幅40ミリ、厚さ16ミリの木材を使う場合、
 A側板の長さは200ミリのままですが、B側板の長さが168ミリになります。

完成図



加工図 単位：mm(ミリ)



スマイルウッド おうち木工教室 笠部のおうち

国産杉の木工キットを使った、こだわりの木工教室を開講。木材は産地証明付き。天然素材の接着剤や植物のやすりを使い、他にはない体験ができます。60種類以上の木工キットは、コースターのような小さな作品から大人用のツールのような作りがいのある作品まで多種多様。塗装は20色のカラーバリエーションを用意。選ぶ楽しみ、作る楽しみ、使う喜びを感じていただける『おうち木工教室』。木工がはじめてという方も大歓迎。楽しみながら作品をつくるうちに、DIYの幅が広がります。体験レッスンも随時受け付け中!

住 所 伊賀市笠部 533
開講時間 13:30～17:00
 ※応相談。要電話予約
TEL 080-7041-6483
HP <http://smile-wood.com/>



作り方



①印をつける
定規やスコヤを使って、部材の内側(接着面)にビス位置や合わせ位置の印をつけます。



②下穴をあける
ドリルビットのずれ防止に、ビス位置にキリで軽く穴をあけておきます。2ミリのドリルビットをつけたドリルドライバーで、ビス位置に下穴(貫通穴)をあけます。木枠にのせた捨て板の上に材を置いてあげましょう。



③組み立て
接着面にボンドを塗り、ドライバービット(+1)を付けたドリルドライバーでビスどめをします。(かなづちと釘を使って組んでもよいです)



③<1>
A側板にB側板をビスどめします。もう一枚の側板を角にあてて持つと、部材が安定した状態でビスを打てます。



③<2>
<1>にもう一本のB側板をビスどめします。



③<3>
<2>にもう1本のA側板をビスどめします。



④やすりかけ
紙やすりで表面を整えます。木目と同じ方向にかけましょう。



⑤塗装
スポンジを使って塗料を少量ずつ塗り広げます。裏板と接する部分は、塗らないでおきます。

【裏板のアレンジ】

裏板は枠と違う色を塗るだけでも変化が出て楽しめますが、クレヨンや色えんぴつで絵を描くこともできます。またお好きな布を貼ってオリジナル感を出すのもよいですね。布は裏板より5ミリほど小さく切って、木工用ボンドで貼りましょう。



⑥色を塗ったり布を貼って加工した裏板をビスどめします。



⑦三角ビラカンを裏板の上部に乗せ、ビスの中心になる位置をキリで突いてから、手回しドライバーでビスどめします。

おすすめディスプレイ



壁にかけられるデザインなので、階段の踊り場やトイレの壁などちょっとしたスペースにも使えます。また置いて飾ることも可能なので、玄関や窓辺などで季節の小物を飾るのもよいですね。



平らに置いて小物入れとして使うこともできます。海で拾った貝や山で見つけた木の実などをグルーガンで付けて、夏休みの思い出小箱としても活用できそうです。使い方もいろいろ! ぜひお試しください。



講師紹介
スマイルウッド代表
岡さつきさん

伊賀市笠部で「スマイルウッド『うち木工教室』」を開講。木でできたものが持つぬくもりと、ほっとする時間を届けたいという想いから大阪で起業。その後、木工の師匠や仲間と出会い、自宅でも開業できるうち木工教室の講師を養成する「スマイルウッド」の代表に。2017年に2級家具製作技能士(国家資格)取得。木のものづくりの楽しさを広げたいと日々奮闘中。

【もう一本プラスしてみよう!】

B側板と同じ長さの部材をもう一本用意するだけで、アレンジの幅が広がります。



前板として使うと、レターラックやペン立て風になり、用途が広がります。前板をつける高さを変えると、雰囲気も変わります。前板だけ別の色に塗装してもアクセントになりそうですね。



棚板として使うと、小物飾り棚に変身! 飾りたいものに合わせて、棚板の高さを決めましょう。